



笠間市立笠間小学校
学校だより「時習館」
第8号
令和6年12月24日(火)

冬休み前最終日の全校集会

12月24日(火)の8:30~体育館において、冬休み前最終日の全校集会を行いました。内容は、12月までを振り返って(5年代表 湯川さん)、校長先生の話、冬休みの安全な過ごし方、冬休みの健康な過ごし方、校歌斉唱でした。5年代表の湯川さんの発表を紹介します。

一步を踏み出すと

5年代表 湯川さん

今までの私は、積極的に活動や行動をしたいと思っていました。けれども、自分に自信がもてず、失敗してしまったらどうしようという思いから、今までは一步がなかなか踏み出せないことが多くありました。5年生になって、積極的に行動するためにがんばったことが二つあります。

1つ目は委員会活動です。私は企画集会委員になりました。愛校祭のゲーム説明やいろいろなクラスをまわってクリスマス集会の話など前に出て活動する機会がたくさんある委員会です。最初はできるかどうか不安がありましたが、活動していくうちに少しずつ慣れてきました。

2つ目は友達関係で困っている友達に声をかけることです。最初は迷惑にならないか不安に思い、一步が踏み出せず見て見ぬふりをしてしまうときもありました。でも最近では、一步を踏み出して注意をしたり、困っている友達の相談に乗ったりしました。その子が笑顔になっているのを見るというもやってよかったと思います。一步を踏み出すということは、とても勇気がいることですが、やってみるといいことがたくさんありました。

私は、6年生までのあと三か月間で、一步一步勇気をもって前に進んで、自分のことをほめることができる6年生になりたいです。

※ 個人情報保護のため、苗字のみの表記にしてあります。

笠間小寄席で笑い笑顔が溢れました

12月6日(金)の中休みから3時間目にかけて、笠間小学校教育後援会の取り計らいで、落語家の三遊亭わん丈(わんじょう)さんをお招きし、笠間小体育館に高座を設け、寄席を行いました。座る場所をいつもの全校集会の隊形ではなく、6年生の隣に1年生、5年生の隣に2年生、4年生の隣に3年生というように、ばらばらの形で鑑賞しました。まず初めにわん丈さんは、落語の楽しみ方を説明し、落語の中にある仕草をみんなで体験しました。その後、古典落語を聞き、みな大笑いしていました。最後に、代表2名(6年生)が高座の体験をさせていただきました。扇子を使って蕎麦を食べることを披露しました。わん丈さんの退場前に記念写真を撮りました。笠間小寄席は、とても楽しい時間になりました。

